

前 金	部 分 払
有	0 回

令和 元 年 度
建整公園補 第 1-2 号

岩田池公園整備事業に伴うため池改修設計等業務委託

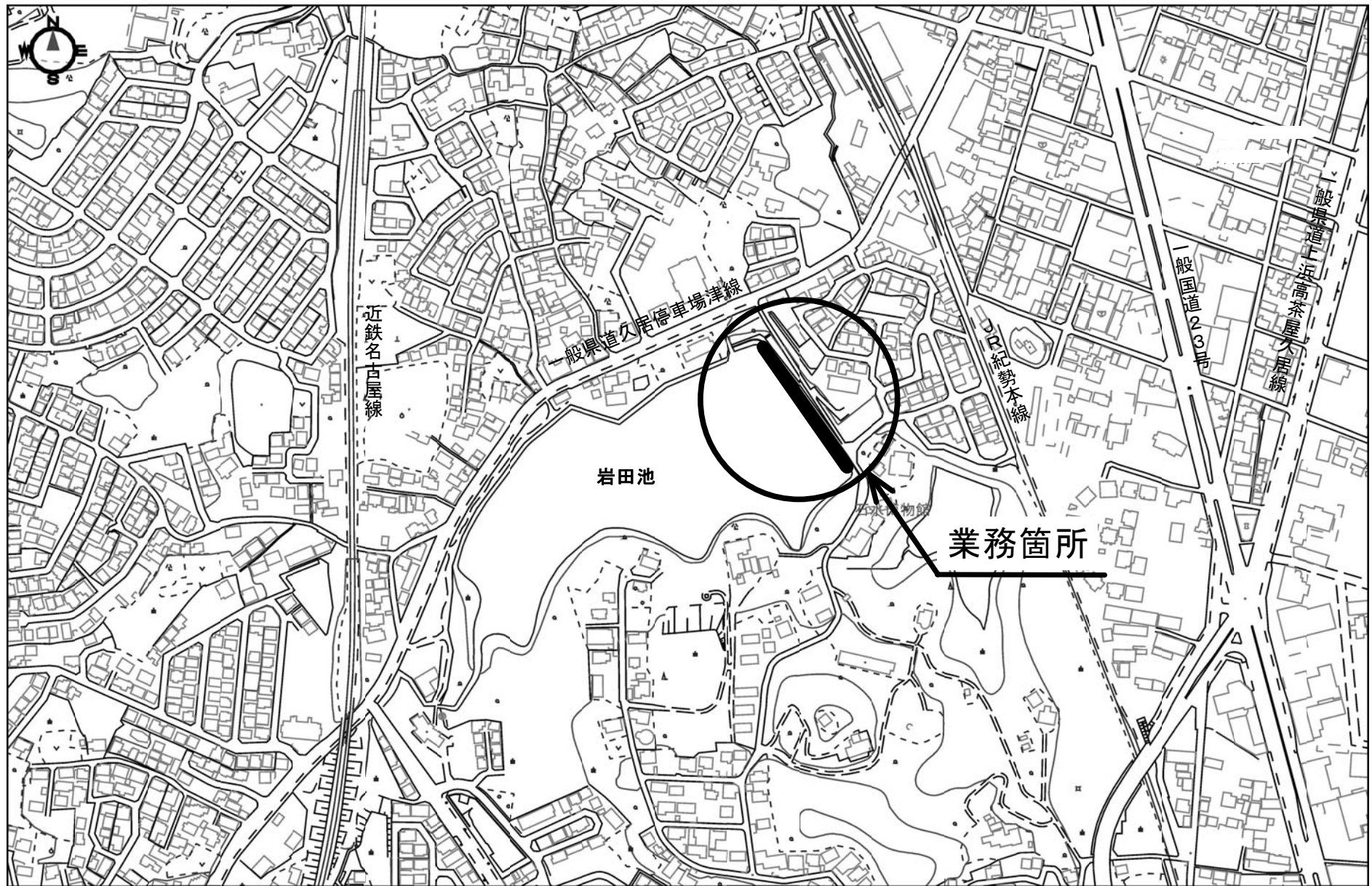
委託仕様は特記以外は業務委託共通仕様書(三重県)及び業務委託監督員の指示による。

津 市
建設部建設整備課

令和 元 年度		建整公園補 第 1-2 号		業 務 委 託 設 計 書	
委託場所		津市西阿漕町岩田地内		参事兼課長	
				検算者	
委託名		岩田池公園整備事業に伴うため池改修設計等業務委託		調整担当主幹	
				設計者	
設計額		(うち消費税等相当額)			
履行期間		令和2年2月7日限り			
長	—		巾	—	
業 務 の 大 要					
ため池改修設計 一式					

位置図

令和元年度建整公園補第1-2号
岩田池公園整備事業に伴うため池改修設計等業務委託



0 300m
1:5,000

設 計 内 訳 表

費目	工事 区分	工種	種別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
地質調査業務								
02:地質・土質調査								
地質調査				式				
					1.000			
		機械ボーリング		式				第 0001 号 明細表
					1.000			
		原位置試験		式				第 0002 号 明細表
					1.000			
		室内試験		式				第 0003 号 明細表
					1.000			
		解析等調査		式				第 0004 号 明細表
					1.000			
直接調査費計				式				
					1.000			
間接調査費				式				
					1.000			

設 計 内 訳 表

費目	工事 区分	工種	種別	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
		運搬費		式				第 9001 号 明細表【合併02】
					1.000			
		準備費		式				第 9002 号 明細表【合併02】
					1.000			
		仮設費		式				第 9003 号 明細表【合併02】
					1.000			
		安全費		式				第 9004 号 明細表【合併02】
					1.000			
		施工管理費(率計上額)		式				
					1.000			
間接調査費計				式				
					1.000			
純調査費				式				
					1.000			
諸経費				式				
					1.000			
地質調査業務価格				式				
					1.000			

設 計 内 訳 表

費目	工事 区分	工種	種別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
設計業務								
01:設計業務等(解析業務)								
設計業務				式				
					1.000			
ため池改修設計				式				第 0005 号 明細表
					1.000			
解析等調査業務				式				
					1.000			
解析等調査業務				式				第 0006 号 明細表
					1.000			
成果品作成費				式				
					1.000			
直接原価				式				
					1.000			
その他原価				式				
					1.000			

設 計 内 訳 表

費目	工事 区分	工種	種別	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
業務原価				式				
					1.000			
一般管理費等				式				
					1.000			
設計・解析・調査業務価格				式				
					1.000			
合計業務価格				式				
					1.000			
消費税及び地方消費税相当額				式				
					1.000			
業務委託料				式				
					1.000			

[設計業務等(解析業務)]

第 0005 号 明細表 ため池改修設計					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
細 別 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ため池改修 準備作業	式				第0007号施工単価表
実施設計 ため池 1箇所 普通の技術力を要するもの		1.000			
ため池改修 設計基本計画	式				第0008号施工単価表
実施設計 ため池 1箇所 普通の技術力を要するもの		1.000			
ため池改修 堤体の設計	式				第0009号施工単価表
実施設計 ため池 1箇所 堤高h= 8.1 m 堤長L= 185 m 全面改修		1.000			
ため池改修 基礎処理工の検討	式				第0010号施工単価表
実施設計 ため池 1箇所 普通の技術力を要するもの		1.000			
ため池改修 洪水吐の設計	式				第0011号施工単価表
実施設計 ため池 1箇所 設計洪水量10.0~20.0m ³ /s未満 洪水吐 1箇所		1.000			
ため池改修 取水設備の設計	式				第0012号施工単価表
実施設計 ため池 1箇所 取水施設 1箇所 普通の技術力を要するもの		1.000			
ため池改修 施工計画	式				第0013号施工単価表
実施設計 ため池 1箇所 堤高h= 8.1 m 堤長L= 185 m 全面改修		1.000			

[設計業務等(解析業務)]

第 0005 号 明細表 ため池改修設計					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
細 別 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ため池改修 概算工事費	式				第0014号施工単価表
実施設計 ため池 1箇所 普通の技術力を要するもの		1.000			
ため池改修 照査点検取りまとめ	式				第0015号施工単価表
実施設計 ため池 1箇所 普通の技術力を要するもの		1.000			
設計打合せ	業務				第0016号施工単価表
工種 その他		1.000			
合 計					

第 0006 号 明細表 解析等調査業務					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
細 別 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
[資料整理取りまとめ(解析等調査業務費)]	業務				第0017号施工単価表
		1.000			
[断面図等の作成(解析等調査業務費)]	業務				第0018号施工単価表
		1.000			

[設計業務等(解析業務)]

第 0006 号 明細表 解析等調査業務					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
細 別 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
打合せ (解析等調査業務)	業務				第0019号施工単価表
業務着手時打合せ計上しない 中間打合せ 1 回 成果物納入時打合せ計上しない		1.000			
合 計					

[地質・土質調査]

第 0001 号 明細表 機械ボーリング					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
細 別 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
機械ボーリング (1)	m				第0001号施工単価表
土質ボーリング φ66 (ノコアボーリング) 粘性土・シルト		26.500			
機械ボーリング (2)	m				第0002号施工単価表
土質ボーリング φ66 (ノコアボーリング) 固結シルト・固結粘土		6.000			
合 計					

第 0002 号 明細表 原位置試験					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
細 別 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
標準貫入試験 (1)	回.				第0003号施工単価表
粘性土・シルト		28.000			
標準貫入試験 (2)	回.				第0004号施工単価表
固結シルト・固結粘土		6.000			
合 計					

[地質・土質調査]

第 0003 号 明細表 室内試験						1 式
						(上段 : 前回 下段 : 今回)
細 別 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
土の含水比試験 JIS A 1203 1 試料につき3個	試料					
		28.000				
合 計						

第 0004 号 明細表 解析等調査						1 式
						(上段 : 前回 下段 : 今回)
細 別 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
[資料整理取りまとめ（一般調査業務費）]	業務				第0005号施工単価表	
		1.000				
[断面図等の作成（一般調査業務費）]	業務				第0006号施工単価表	
		1.000				
合 計						

[地質・土質調査]

第 9001 号 明細表 運搬費						1 式
						(上段 : 前 回 下段 : 今 回)
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
運搬費 トラック運転		式				第0020号施工単価表
			1.000			
[現場内小運搬] 人肩運搬 総運搬距離50m以下		t				第0022号施工単価表
			3.300			
合 計						

第 9002 号 明細表 準備費						1 式
						(上段 : 前 回 下段 : 今 回)
細 別	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
[その他間接調査費] 準備及び後片付け, 調査孔閉塞		式				第0023号施工単価表
			1.000			
合 計						

[地質・土質調査]

第 9003 号 明細表 仮設費					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
細 別 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
[足場仮設] 水上足場 水深3m以下 50m以下	箇所				第0024号施工単価表
		2.000			
合 計					

第 9004 号 明細表 安全費					1 式 (上段 : 前 回 下段 : 今 回)
細 別 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員費	式				第0025号施工単価表
		1.000			
合 計					

機械ボーリング（１） 土質ボーリング φ66（ノンコアボーリング） 粘性土・シルト					第 0001 号 施工単価表 1.000 m 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土質ボーリング φ 6 6 mm（ノンコア） 粘性土・シルト	m	1.000			
合計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

機械ボーリング（２） 土質ボーリング φ66（ノンコアボーリング） 固結シルト・固結粘土					第 0002 号 施工単価表 1.000 m 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土質ボーリング φ 6 6 mm（ノンコア） 固結シルト・固結粘土	m	1.000			
合計	m	1.000			
単位当り	m	1.000	当り		

標準貫入試験（１） 粘性土・シルト				第 0003 号 施工単価表 1.000 回. 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
標準貫入試験 粘性土・シルト	回.	1.000				
合計	回.	1.000				
単位当り	回.	1.000	当り			

標準貫入試験（２） 固結シルト・固結粘土				第 0004 号 施工単価表 1.000 回. 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
標準貫入試験 固結シルト・固結粘土	回.	1.000				
合計	回.	1.000				
単位当り	回.	1.000	当り			

[資料整理取りまとめ（一般調査業務費）]					第 0005 号 施工単価表 1.000 業務 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
資料整理とりまとめ	業務	1.000			
合計	業務	1.000			
単位当り	業務	1.000	当り		

[断面図等の作成（一般調査業務費）]					第 0006 号 施工単価表 1.000 業務 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
断面図等の作成	業務	1.000			
合計	業務	1.000			
単位当り	業務	1.000	当り		

ため池改修 準備作業 実施設計 ため池 1箇所 普通の技術力を要するもの				第 0007 号 施工単価表 1.000 式 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技師	人				
技師 (A)	人				
技師 (B)	人				
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		
条 件 名 称			条 件 値		
現地調査の計上の有無 資料の検討の計上の有無			現地調査を計上する 資料の検討を計上する		

ため池改修 設計基本計画 実施設計 ため池 1箇所 普通の技術力を要するもの				第 0008 号 施工単価表 1.000 式 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技師	人				
技師 (A)	人				
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		
条 件 名 称			条 件 値		
設計作業基本方針の計上の有無			設計作業基本方針を計上する		
設計洪水量の検討計上の有無			設計洪水量の検討を計上する		

ため池改修 堤体の設計
 実施設計 ため池 1箇所 堤高h = 8.1 m 堤長L = 185 m 全面改修

第 0009 号 施工単価表
 1.000 式 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技師	人				
技師 (A)	人				
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				
技術員	人				
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		
条 件 名 称			条 件 値		
設計数値及び基本断面の決定の計上有無 堤体の安定計算の計上有無			設計数値, 基本断面の決定を計上する 堤体の安定計算を計上する		

津市

ため池改修 堤体の設計 実施設計 ため池 1箇所 堤高h= 8.1 m 堤長L= 185 m 全面改修			第 0009 号 施工単価表 1.000 式 当り		
浸透流の検討の計上有無 附帯工の検討の計上有無 設計図作成の計上有無 数量計算の計上有無			浸透流の検討を計上する 附帯工の検討を計上する 設計図作成を計上する 数量計算を計上する		

ため池改修 基礎処理工の検討 実施設計 ため池 1箇所 普通の技術力を要するもの			第 0010 号 施工単価表 1.000 式 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師 (A)	人				
技師 (B)	人				
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

ため池改修 洪水吐の設計
 実施設計 ため池 1箇所 設計洪水量10.0～20.0m³/s未満 洪水吐 1箇所

第 0011 号 施工単価表
 1.000 式 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師 (A)	人				
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				
技術員	人				
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		
条 件 名 称			条 件 値		
基本設計の計上有無 水理計算の計上有無 構造計算の計上有無 設計図作成の計上有無 数量計算の計上有無			基本設計を計上する 水理計算を計上する 構造計算を計上する 設計図作成を計上する 数量計算を計上する		

ため池改修 取水設備の設計
 実施設計 ため池 1箇所 取水施設 1箇所 普通の技術力を要するもの

第 0012 号 施工単価表
 1.000 式 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師 (A)	人				
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				
技術員	人				
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		
条 件 名 称			条 件 値		
取水施設の類似設計の有無			取水施設の類似設計なし		
基本設計の計上有無			基本設計を計上する		
水理計算の計上有無			水理計算を計上する		
構造計算の計上有無			構造計算を計上する		
設計図作成の計上有無			設計図作成を計上する		
数量計算の計上有無			数量計算を計上する		

ため池改修 施工計画
 実施設計 ため池 1箇所 堤高h = 8.1 m 堤長L = 185 m 全面改修

第 0013 号 施工単価表
 1.000 式 当り

名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技師	人				
技師 (A)	人				
技師 (B)	人				
技師 (C)	人				
技術員	人				
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

条 件 名 称
 基本構想の立案の計上有無
 施工計画及び仮設計画の計上有無

条 件 値
 基本構想の立案を計上する
 施工計画及び仮設計画を計上する

津市

ため池改修 概算工事費 実施設計 ため池 1箇所 普通の技術力を要するもの					第 0014 号 施工単価表 1.000 式 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
技師 (A)	人					
技師 (B)	人					
技師 (C)	人					
合計	式	1.000				
単位当り	式	1.000	当り			

ため池改修 照査点検取りまとめ 実施設計 ため池 1箇所 普通の技術力を要するもの					第 0015 号 施工単価表 1.000 式 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
主任技師	人					

ため池改修 照査点検取りまとめ 実施設計 ため池 1箇所 普通の技術力を要するもの				第 0015 号 施工単価表 1.000 式 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師 (A)	人				
技師 (B)	人				
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		
条 件 名 称 作業項目			条 件 値 照査、点検取りまとめ		

設計打合せ 工種 その他				第 0016 号 施工単価表 1.000 業務 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
主任技師	人				
技師 (A)	人				

津市

設計打合せ 工種 その他			第 0016 号 施工単価表 1.000 業務 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師 (B)	人				
合計	業務	1.000			
単位当り	業務	1.000	当り		
条 件 名 称 着手前打合せの計上 中間打合せ回数 最終回打合せの計上			条 件 値 着手前打合せ計上(主任技師必要) 中間打合せ 3回 最終回打合せ計上(主任技師必要)		

[資料整理取りまとめ(解析等調査業務費)]			第 0017 号 施工単価表 1.000 業務 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
資料整理とりまとめ	業務	1.000			
合計	業務	1.000			

[資料整理取りまとめ（解析等調査業務費）]					第 0017 号 施工単価表
					1.000 業務 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当り	業務	1.000	当り		

[断面図等の作成（解析等調査業務費）]					第 0018 号 施工単価表
					1.000 業務 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
断面図等の作成	業務	1.000			
合計	業務	1.000			
単位当り	業務	1.000	当り		

打合せ（解析等調査業務） 業務着手時打合せ計上しない 中間打合せ 1 回 成果物納入時打合せ計上しない					第 0019 号 施工単価表
					1.000 業務 当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師（A）	人				

打合せ（解析等調査業務） 業務着手時打合せ計上しない 中間打合せ 1 回 成果物納入時打合せ計上しない				第 0019 号 施工単価表 1.000 業務 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
技師 (B)	人				
合計	業務	1.000			
単位当り	業務	1.000	当り		
条 件 名 称 業務着手時打合せの有無 中間打合せの回数 成果物納入時の打合せ有無			条 件 値 業務着手時打合せ計上しない 中間打合せ 1 回 成果物納入時打合せ計上しない		

運搬費 トラック運転				第 0020 号 施工単価表 1.000 式 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ボーリング資機材等運搬費	日				第0021号施工単価表
合計	式	1.000			

運搬費 トラック運転					第 0020 号 施工単価表 1.000 式 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
単位当り	式	1.000	当り			

ボーリング資機材等運搬費					第 0021 号 施工単価表 1.000 日 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
トラック機械損料	時間					
トラック機械損料	日					
特殊運転手	人					
軽油 一般用	リットル					
合計	日	1.000				

ボーリング資機材等運搬費					第 0021 号 施工単価表	
					1.000 日	当り
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
単位当り	日	1.000	当り			

[現場内小運搬] 人肩運搬 総運搬距離50m以下				第 0022 号 施工単価表 1.000 t 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
人肩運搬（地質調査市場単価） 総運搬距離 5 0 m以下	t	1.000			
合計	t	1.000			
単位当り	t	1.000	当り		
条 件 名 称			条 件 値		
運搬重量(t/箇所)			0 t/箇所		
調査・試験等作業日数			0 日		

[その他間接調査費] 準備及び後片付け，調査孔閉塞					第 0023 号 施工単価表 1.000 式 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
準備及び跡片付け	業務	1.000				
調査孔閉塞	箇所	2.000				
合計	式	1.000				
単位当り	式	1.000	当り			

[足場仮設] 水上足場 水深3m以下 50m以下					第 0024 号 施工単価表 1.000 箇所 当り	
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
水上足場 水深 3 m以下	箇所	1.000				
合計	箇所	1.000				

[足場仮設] 水上足場 水深3m以下 50m以下			第 0024 号 施工単価表 1.000 箇所 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
単位当り	箇所	1.000	当り		

交通誘導警備員費			第 0025 号 施工単価表 1.000 式 当り		
名 称	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B	人				
合計	式	1.000			
単位当り	式	1.000	当り		

令和元年度 建整公園補第 1－2 号

岩田池公園整備事業に伴うため池改修設計等業務委託

数 量 総 括 表

レベル1 : 設計業務等(解析業務)

レベル1 : 地質・土質調査

数 量 総 括 表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
設計業務等(解析業務)							
	設計業務				式	1	
		ため池改修設計			式	1	
			ため池改修 準備作業		式	1	
			ため池改修 設計基本計画		式	1	
			ため池改修 堤体の設計	堤高h=8.1m 堤長L=185m 全面改修	式	1	
			ため池改修 基礎処理工の検討		式	1	
			ため池改修 洪水吐の設計	設計洪水量10.0~20.0m3未満	式	1	
			ため池改修 取水設備の設計		式	1	
			ため池改修 施工計画	堤高h=8.1m 堤長L=185m 全面改修	式	1	
			ため池改修 概算工事費		式	1	
			ため池改修 照査点検取りまとめ		式	1	
			設計打合せ	着手時・中間3回・納品時	業務	1	
	解析等調査業務				式	1	
		解析等調査業務			式	1	
			資料整理とりまとめ (解析等調査業務費)	ボーリング本数 6本	業務	1	
			断面図の作成 (解析等調査業務費)	ボーリング本数 6本	業務	1	
			打合せ (解析等調査業務費)	中間1回	業務	1	

数 量 総 括 表							
レベル1 (工事区分)	レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格)	単位	数量	摘要
地質・土質調査							
	地質調査				式	1	
		機械ボーリング			式	1	
			機械ボーリング(1)	φ66mm(ノコアボ-リング) 粘性土・シルト	m	26.5	
			機械ボーリング(2)	φ66mm(ノコアボ-リング) 固結シルト・固結粘土	m	6.0	
		原位置試験			式	1	
			標準貫入試験(1)	粘性土・シルト	回	28	
			標準貫入試験(2)	固結シルト・固結粘土	回	6	
		室内試験			式	1	
			土の含水比試験		試料	28	
		解析等調査			式	1	
			資料整理取りまとめ (一般調査業務費)	ボーリング本数 2本	業務	1	
			断面図等の作成 (一般調査業務費)	ボーリング本数 2本	業務	1	
	間接調査費				式	1	
		運搬費			式	1	
			運搬費	トラック運転 人肩運搬	式	1	
			現場内小運搬	総運搬距離50m以下	t	3.3	
		準備費			式	1	

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
設計業務	ため池改修設計	ため池改修 準備作業	= 1.00	式	1.0
		ため池改修 設計基本計画	= 1.00	式	1.0
		ため池改修 堤体の設計	堤高h=8.1m 堤長L=185m 全面改修 = 1.00	式	1.0
		ため池改修 基礎処理工の検討	= 1.00	式	1.0
		ため池改修 洪水吐の設計	設計洪水量10.0~20.0m3未満 = 1.00	式	1.0
		ため池改修 取水設備の設計	= 1.00	式	1.0
		ため池改修 施工計画	堤高h=8.1m 堤長L=185m 全面改修 = 1.00	式	1.0
		ため池改修 概算工事費	= 1.00	式	1.0
		ため池改修 照査点検取りまとめ	= 1.00	式	1.0
		設計打合せ	着手時・中間3回・納品時 = 1.00	業務	1.0

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
解析等調査業務 地質調査	解析等調査業務	資料整理とりまとめ (解析等調査業務費)	ボーリング本数 6本 = 1.00	業務	1.0
		断面図の作成 (解析等調査業務費)	ボーリング本数 6本 = 1.00	業務	1.0
		打合せ (解析等調査業務費)	中間1回 = 1.00	業務	1.0
	機械ボーリング	機械ボーリング(1)	φ66 粘性土・シルト ノンコアボーリング 13.25 × 2 = 26.50	m	26.5
		機械ボーリング(2)	φ66 固結シルト・固結粘土 ノンコアボーリング 3.00 × 2 = 6.00	m	6.0
		原位置試験	粘性土・シルト 機械ボーリング(1)より 14.00 × 2 = 28.00	回	28.0
			固結シルト・固結粘土 機械ボーリング(2)より = 6.00	回	6.0
	室内試験	土の含水比試験	= 28.00	試料	28.0
	解析等調査	資料整理とりまとめ (一般調査業務費)	ボーリング本数 2本 = 1.00	業務	1.0
		断面図等の作成 (一般調査業務費)	ボーリング本数 2本 = 1.00	業務	1.0

数 量 計 算 書					
レベル2 (工種)	レベル3 (種別)	レベル4 (細別)	レベル5 (規格及び数量)	単位	数量
間接調査費	運搬費	運搬費	トラック運転 = 1.00	式	1.0
		現場小運搬	人肩運搬 総運転距離50m以下 = 3.25	t	3.3
	準備費	その他間接調査費	準備及び後片付け, 調査孔閉塞 = 1.00	業務	1.0
	仮設費	足場仮設	水上足場 水深3m以下 50m以下 = 2.00	箇所	2.0
	安全費	交通誘導警備員費	交通誘導警備員B = 1.00	式	1.0

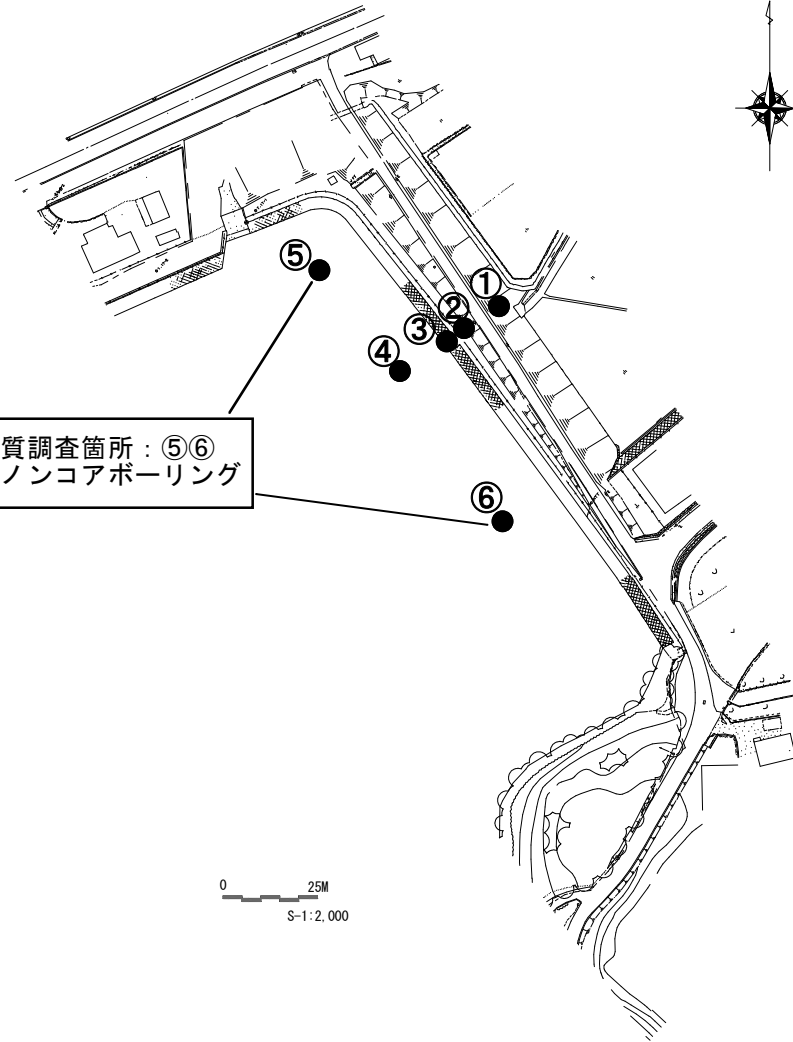
業務箇所平面図

A 拡大図

岩田池公園平面図



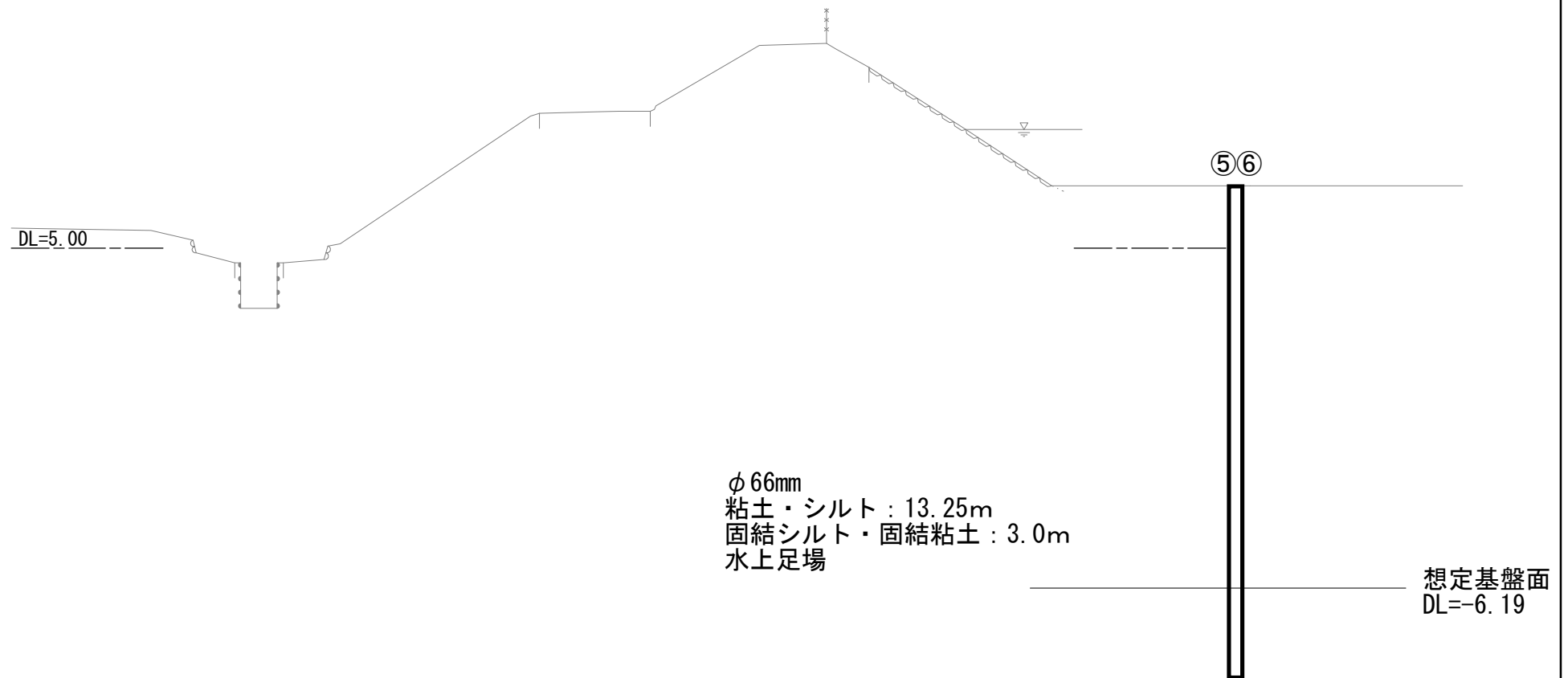
0 50 100m
S=1:5,000



今回地質調査箇所：⑤⑥
φ66mmノンコアボーリング

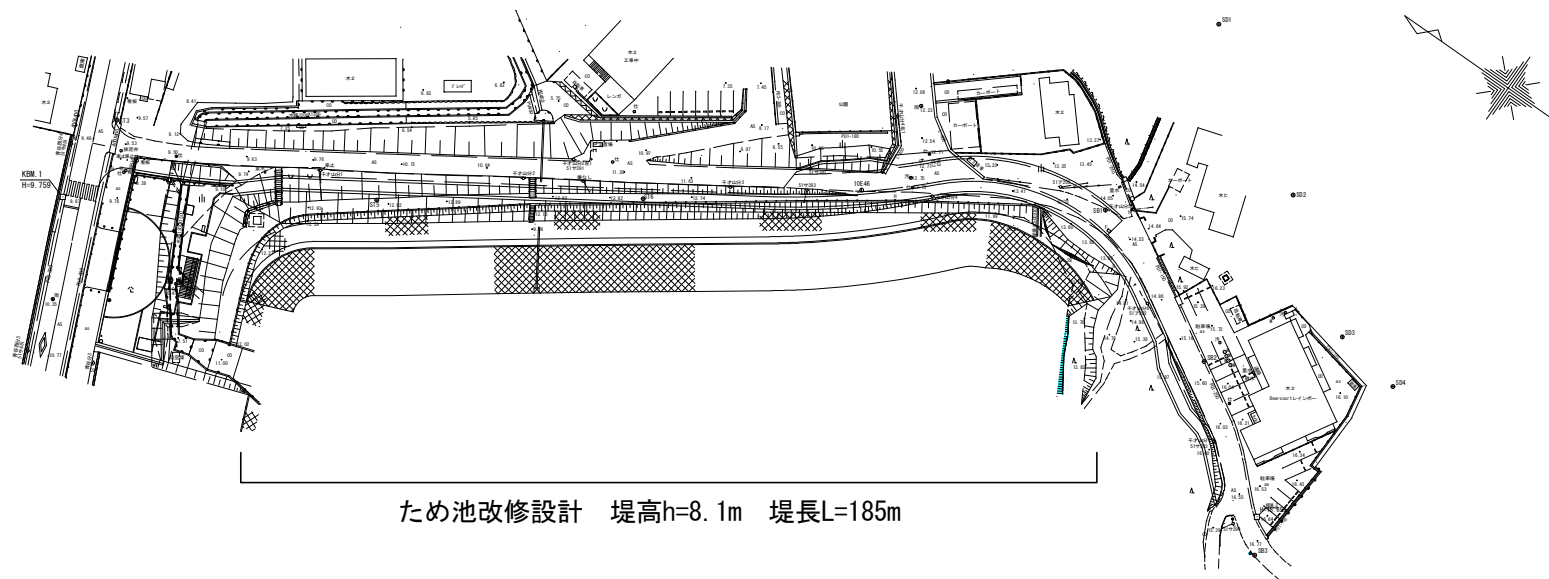
0 25M
S=1:2,000

ボーリング調査参考図



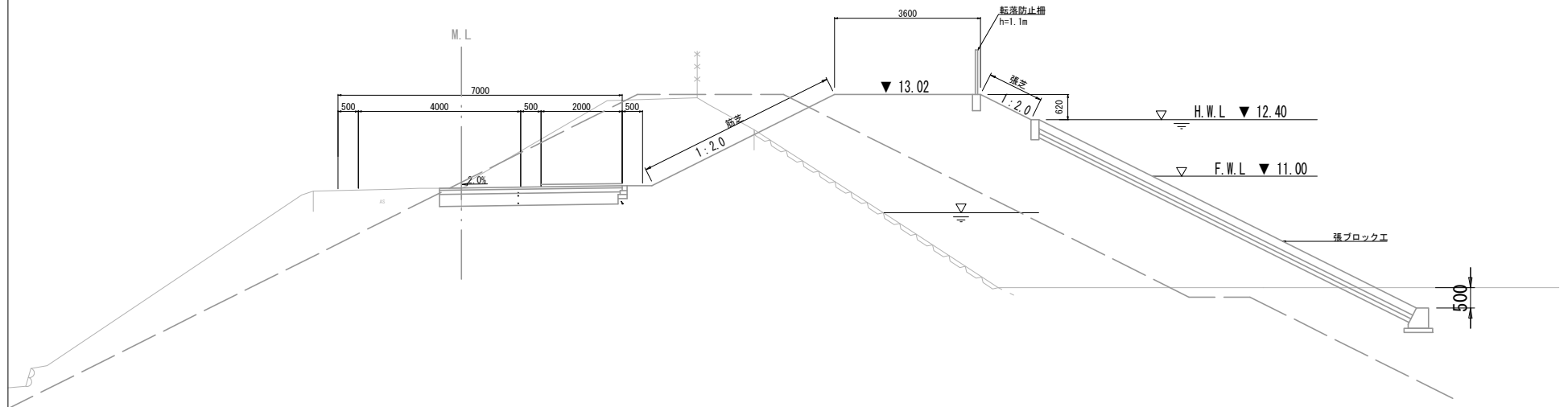
参考平面図

S=1 : 1500

ため池改修設計 堤高 $h=8.1\text{m}$ 堤長 $L=185\text{m}$

標準横断面図（参考）

S=1:150



特記仕様書（設計業務条件一覧表）

NO. 1

明示事項（条件及び内容）	
明示項目	
ア 適用図書	☒ 設計業務等委託契約書 ☒ 設計業務等共通仕様書（三重県）【平成27年11月制定】 ☒ 部分改正を行った内容も含む（最新改正 平成30年11月） ☒ 三重県公共工事共通仕様書（三重県）【平成28年7月制定】 ☐ 部分改正を行った内容も含む（最新改正 平成30年11月） 自然に配慮した川づくりの手引き（案）（三重県県土整備部河川課） 【 年 月制定】 ☐ 砂防技術指針（案）（三重県県土整備部）【 年 月制定】 ☐ 三重県景観計画【平成20年4月1日発行】 ☐ その他（ ）
イ 業務計画等	☒ 契約締結後14日以内に業務計画書（工程表）を監督員に提出する。 ☒ 業務完了の10日前までに数量報告書（工種、設計数量、実施数量等を記載）を監督員に提出する。 ☒ 業務日報は、監督員が提出を要求したときすみやかに提出する。 ☐ その他（ ）
ウ 成果の提出	☒ 電子記憶媒体で提出すること。 ☒ 本業務における成果物の提出部数は、（ ☐ 3部 ☒ （2）部）とする。 ☐ 指示する期日までに提出する成果物あり。（ ） ☐ 検査用として成果物の印刷物（A4版簡易フレイ尔、年度・委託名・完成年月・受発注者名を明示、図面は袋とじ）を1部提出する。 ☐ その他（ ）
エ 工程関係	☐ 別途業務との工程調整の必要あり（別途業務名： ） ☐ 関係機関との協議の必要あり（別途資料作成必要あり） ☐ その他（ ）
オ 管理技術者の要件	管理技術者は、（ ☐ 下記の者 ☒ 下記のいずれかの者）とする。 ☒ 技術士 （ ☒ 農業部門 農業土木科目 ☐ 部門・科目を問わない） 上記の技術士と同等の能力と経験を有する技術者（技術管理者） ☒ R C Mの資格保持者（ ☒ 農業土木部門 ☐ 部門を問わない） 受注者の責任において定めた、業務の履行に必要な知識と経験を有する者 ☐ 配置予定技術者届出書に記載した技術者を契約時に配置しなければなら ない。 ☐ その他（ ）

（注）

1. 上記受託業務事項・条件及び内容のし印該当欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
2. 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し、適切な措置を講ずるものとする。
3. 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（設計業務条件一覧表）

NO. 2

明示事項（条件及び内容）	
カ 照査技術者	☒ 概略・予備・詳細設計等又は、基本・細部・実施設計等については、照査技術者を定めなければならない。 ☐ 次の業務には、照査技術者を定めなければならない。 （ 照査技術者は、（ ☐ 下記の者 ☒ 下記のいずれかの者）とする。 ）
照査技術者の要件	☒ 技術士 （ ☒ 農業部門農業土木科目 ☐ 部門・科目を問わない） ☒ 上記の技術士と同等の能力と経験を有する技術者（技術管理者） ☒ R C Mの資格保持者（ ☒ 農業土木部門 ☐ 部門を問わない ） ☐ 受注者の責任において定めた、業務の履行に必要な知識と経験を有する者 ☐ その他（ 照査は下記も含めて実施し、これに基づいて作成した資料は照査報告書に含めて提出しなければならない。 ☒ 詳細設計照査要領（（社）中部建設協会発行） ☒ 設計業務照査の手引書（三重県農林水産商工部農業基盤整備課） ☐ その他（ ）
照査の実施	☒ 照査は下記も含めて実施し、これに基づいて作成した資料は照査報告書に含めて提出しなければならない。
キ 打合せ等	☒ 設計業務等着手時及び成果物納入時（成果物案の打合せ時を含む）及び設計図書で定める業務の区切りにおける打合せには、管理技術者が出席するものとする。 ☒ 中間打合せ回数は4回とする。 ☒ 中間打合せについては、管理技術者が出席するものとする。 ☒ 照査技術者については（ ☒ 設計業務着手時 ☐ 中間打合せ ☐ 回 ☒ 成果物納入時（成果物案の打合せ時を含む） ）の打合せに出席するものとする。
ク 資料の貸与	☒ 発注者の貸与する資料は、次のとおりとする。 （平成27年度建整公園担当第1ー5号千歳山整備基本設計業務委託成果品、平成30年度建整公園補第1-4号岩田池地質調査業務委託成果品）

(注)

1. 上記受託業務事項・条件及び内容のし印該当欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
2. 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し、適切な措置を講ずるものとする。
3. 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書（設計業務条件一覧表）

NO. 3

明示項目	明示事項（条件及び内容）
ケ 業務条件	☐ 業務条件は下記のとおりとする。
コ その他	☒ 成果品の中で他の文献、資料等を引用した場合出典名を報告書に明記すること。 ☒ 検査課による設計協議の立会を実施する。ただし、現地確認が必要な場合は、実地確認を行う。

- (注)
1. 上記受託業務事項・条件及び内容のし印該当欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 2. 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し、適切な措置を講ずるものとする。
 3. 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書 (地質・土質調査条件一覧表)

NO. 1

明示項目	明示事項 (条件及び内容)
ア 適用図書	☒ 設計業務等委託契約書 ☒ 地質・土質調査業務共通仕様書 (三重県) 【平成27年11月制定】 部分改正を行った内容も含む (最新改正平成30年11月) ☐ その他 ()
イ 業務計画等	☒ 契約締結後14日以内に業務計画書 (工程表) を監督員に提出する。 ☒ 業務完了の10日前までに数量報告書 (工種、設計数量、実施数量等を記載) を監督員に提出する。 ☒ 業務日報は、監督員が提出を要求したときすみやかに提出する。 ☐ その他 ()
ウ 成果の提出	☒ 電子記憶媒体で提出すること。 ☒ 本業務における成果物の提出部数は、 (☐ 3部 ☒ (2) 部) とする。 ☐ 指示する期日までに提出する成果物あり。 () ☐ 検査用として成果物の印刷物 (A4版簡易ファイル、年度・委託名・完成年月・受発注者名を明示、図面は袋とじ) を1部提出する。 ☐ その他 ()
エ 工程関係	☐ 別途業務との工程調整の必要あり (別途業務名) ☐ 関係機関との協議の必要あり (別途資料作成必要あり) ☐ その他 ()
オ 資料の貸与	☐ 発注者の貸与する資料は、次の資料とする。
カ 業務条件	☐ 業務条件は下記のとおりとする。

- (注)
- 1 上記委託業務、事項、条件及び内容のし印該当欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
 - 2 明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し、適切な措置を講ずるものとする。
 - 3 別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

特記仕様書 (地質・土質調査条件一覧表)

NO. 2

明示項目	明示事項 (条件及び内容)
キ その他	☒ 成果物の中で他の文献、資料等を引用した場合出典名を報告書に明記すること。 ☐ その他 ()

- (注)
- 1

上記委託業務、事項、条件及び内容のし印該当欄は、作業に当たって制約を受ける事となるので明示する。
- 2

明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、発注者と別途協議し、適切な措置を講ずるものとする。
- 3

別途協議とは、設計・現場説明又は作業打合せ等により協議するものとする。

津 市
平成30年11月

前金支払いに関する事項

請負代金の額が130万以上の契約において、受注者が公共工事の前払金保証事業に関する法律に規定する保証事業会社の保証を明示した場合で、市が必要と認めたときは、契約額の10分の3以内で、かつ当該支出予算の範囲内で前払いとするものとする。

暴力団等の不当介入の排除等に関する特記仕様書

1 趣旨

この特記仕様は、本市が締結する契約等からの暴力団、暴力団関係者、暴力団関係法人等（以下「暴力団等」という。）の不当介入を排除し、契約等の適正な履行を確保することに関し、必要な事項を定めるものとする。

2 用語

この特記仕様における用語は、津市の締結する契約等からの暴力団等排除措置要綱（平成２７年津市訓第７６号）において使用する用語の例による。

3 受注者等の義務

- (1) 本市の契約等の相手方及び下請負人等（以下「受注者等」という。）は、暴力団等と認められる下請負人等を使用してはならない。
- (2) 受注者等は、暴力団等と認められる資材販売業者から資材等を購入してはならない。
- (3) 受注者等は、暴力団等と認められる廃棄物処理業者が有する廃棄物処理施設及び廃棄物処理業者等を使用してはならない。
- (4) 受注者は、本市と締結した契約等の履行に当たり、受注者等が暴力団等による不当介入を受けたときは、断固としてこれを拒否し、直ちに本市に文書にて報告するとともに所轄の警察署に通報し捜査上必要な協力をするものとする。この場合において、捜査上必要な協力を行ったとき、受注者は速やかに本市に文書にてその内容を報告しなければならない。
なお、受注者等が不当介入を受けたことを理由に契約期間の延長等の措置が必要となったとき、受注者は本市に契約期間の延長等を求めることができる。

4 入札参加資格者等及び受注者等に対する措置

入札参加資格者等又はその役員等が暴力団等と認められるとき、暴力団等と密接な関係を有していると認められるときなどは、当該入札参加資格者等に対し、津市建設工事等指名停止基準（平成２１年４月８日施行）に基づく指名停止措置を講じるものとする。

また、上記３の義務に違反した受注者等に対しても、同様に指名停止措置を講じるものとする。

5 契約等の解除

上記の暴力団等と認められるときなどにより指名停止措置が講じられた入札参加資格者等との契約等については、これを解除することができる。

配慮依頼事項

受注者においては、この契約を履行するにあたって、下記のことについて御配慮いただくようお願いいたします。

なお、当該配慮依頼事項は、発注者である津市が受注者の自由な協力をお願いするものであり、受注者が津市のお願いに応じなかった場合に、受注者に対して、不利益を課すものではありません。

記

- 1 下請契約又は再委託（一次下請以降のすべての下請負人又は再委託者を含む。）が認められた契約にあつては、下請契約又は再委託等において市内本店事業者を活用することに配慮してください。
- 2 資材、原材料等の調達が必要となる場合は、市内本店事業者から調達すること及び地元製品、地元生産品を使用することについても配慮してください。
- 3 建設機械、機器等の借入れが必要となる場合は、市内本店事業者から借入れすることに配慮してください。
- 4 業務従事者等の使用人等が必要となる場合は、使用人等に市民を活用することに配慮してください。

津市公契約条例に関する特記仕様書

1 趣旨

この特記仕様は、本市が締結する公契約において、労働者の労働環境の確保、優良な事業者の育成及び地域経済の健全な発展を図ることに關し、必要な事項を定めるものとする。

2 用語

この特記仕様における用語は、津市公契約条例（津市条例第22号）（以下「条例」という。）において使用する用語の例による。

3 受注者等の責務

- (1) 関係法令及び条例の規定を遵守しなければならない。
- (2) 受注者等は、労働者の適正な労働環境の確保に努めなければならない。
- (3) 受注者等は、労働者に対等な労使関係を構築するとともに、下請契約等を締結しようとするときは、下請契約等の相手方と対等な立場における合意に基づいた適正な契約を行わなければならない。
- (4) 受注者等は、下請契約等の相手方を選定するとき、又は資材等を調達するときは、地域経済の発展に配慮し、本市の区域内に主たる事務所を有する事業者又は本市の区域内で生産された資材等を活用するよう努めなければならない。
- (5) 受注者等は、公契約に携わる者として、社会的な責任を自覚し、公契約を適正に履行しなければならない。
- (6) 受注者等は、条例第7条第1項の規定に基づき市長又は上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）が行う報告の求め及び立入検査その他本市が実施する公契約に関する施策に協力しなければならない。

4 公契約の解除等

市長等は、受注者等が次の各号のいずれかに該当するときは、当該公契約の解除、受注者等の指名停止等必要な措置を採ることができる。

- (1) 条例第7条第1項の規定による報告を怠り、若しくは虚偽の報告をし、又は同項の規定による立入検査を拒み、妨げ、若しくは忌避し、若しくは質問に対して応答せず、若しくは虚偽の回答をしたとき。
- (2) 条例第8条第1項の規定による命令に従わないとき。
- (3) 条例第8条第2項の規定による報告を怠り、又は虚偽の報告をしたとき。
- (4) (1)から(3)に掲げるもののほか、条例の規定に違反したとき。
- (5) 特定公契約にあっては、別紙誓約事項に違反したとき。

労働環境の確保に係る誓約事項

津市公契約条例（以下「条例」という。）第6条の規定により、下記事項について了承し、遵守することを誓約します。

また、誓約内容に違反があった場合等における関係機関への通報、指名停止、契約解除及び違約金徴収について異議はありません。

記

- 1 津市公契約条例施行規則第8条に掲げる関係法令（次項において単に「関係法令」という。）を遵守すること。
- 2 関係法令に違反し、関係機関から是正勧告等があった場合は、津市長又は津市上下水道事業管理者（以下「市長等」という。）へ報告すること。
- 3 条例第7条第1項の規定による報告の求め及び立入検査に対し、誠実に対応すること。
- 4 労働者が条例第9条第1項の規定による申出（以下「違反申出」という。）をしたことを理由に、当該労働者に対し、解雇その他の不利益な取扱いをしないこと。
- 5 労働者に対し、条例の内容について周知を行うこと。
- 6 労働者の賃金水準の引上げに関する措置が講じられる場合は、下請契約等の請負契約金額の見直し、労働者の賃金の引上げ等について適切に対応すること。
- 7 市長等が行う施策に協力すること。